



イラストはイメージです

新たな3つの拠点

交流×防災×観光

令和7年4月1日、旧美山支所があった場所に、いわ桜コミュニティセンターがオープンしました。この施設には、美山支所^{※1}を設置するほか、次の機能があります。

交流拠点 誰でも利用できる談話スペースや目的に応じて利用できる交流活動室など

防災拠点 耐震性に優れた構造や防災用備蓄品の保管、非常用電源機能の確保など

また、建物で使用する電気は、屋根に積載している太陽光パネルで発電した電気を中心に使用するなど、環境に配慮した建物となっています。

さらに、周辺には次の機能をもつ施設を整備中です。

観光拠点 自然に囲まれた公園や観光地の魅力化を目的とした観光案内所の設置^{※2}など

^{※1}みやまジョイフル倶楽部内にあった美山支所は、いわ桜コミュニティセンターへ移設しました。

^{※2}公園の開放、観光案内所の開設は6月頃を予定しています。

いわ桜コミュニティセンター

(谷合1358-1)

Tel 55-3111

いわ桜コミュニティ

センターに込めた思い

旧美山支所は、築50年以上が経過し、耐震化ができていないことから、今後も市民の皆さんが安心して施設を利用できるよう、平成29年度から施設のあり方について協議を重ねてきました。その結果、施設を解体し、新たに地域活動の場所としても利用可能な「いわ桜コミュニティセンター」を建築することが決定しました。令和3年度から4年の月日を経て、このたびの完成に至りました。

いわ桜コミュニティセンターが位置する美山地域は、魅力ある自然や産業が数多くあります。今後は、同施設を拠点に、地域資源を活用しながら、地域の皆さんが元気に暮らせる場所としていきます。ぜひ多くの人にこの施設を訪問していただき、美山地域の魅力を感じてもらえればと思います。

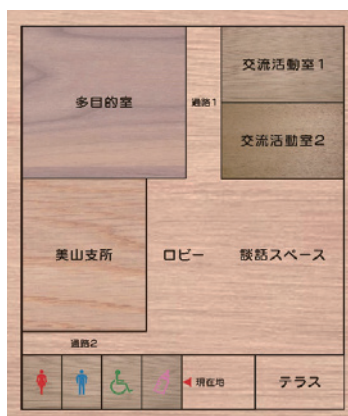


山県市長
林 宏優

施設紹介

施設内機能

- ・美山支所
行政手続き、各種相談 など
- ・談話スペース
キッズスペースや図書スペースがあり
誰でも使用できます。
- ・多目的室、交流活動室1・2
地域の行事やテレワークなど、
目的に応じて各部屋を使用できます。
※使用には事前予約が必要です。



談話スペース



交流活動室



展望デッキ



整備中

公園



神崎川

美山の優然を楽しむ

いわ桜コミュニティセンター横の展望デッキからは、抜群の透明度を誇る神崎川の清流や美しい山々などを眺めることができます。

また、公園には、ワクワクするめずらしい遊具や誰でも楽しめる遊具を選定し、自然の中でのびのびと遊ぶことができる環境を整備しています。

防災機能・環境に配慮した設計

災害発生時には、避難所として利用します。建物は耐震性に優れ、停電時には、太陽光発電や電気自動車を非常用電源として活用します。

また、当市は2050年までに二酸化炭素排出量の実質マイナスを目指す「カーボン・マイナス・シティ宣言」を掲げています。環境に配慮した設計により建物の省エネ・創エネに対する評価指標の最高ランクである「ZEB」を達成しました。市内公共施設では初となります。



建物の屋根に設置している太陽光パネルで発電



災害時には、電気自動車も活用して電気を確保

～coming soon～

現在、誰でも楽しめる公園や観光拠点となる観光案内所の整備を進めています。完成後、広報やまがたでお知らせします。



整備中

美山地域の魅力がこんなところに

玄関と美山支所カウンター側面の木材は美山産の杉を加工して造られています。また、トイレには、水栓バルブ発祥の地である当市で造られた水栓金具を使用しています。

